

令和8年 第2回大崎市教育委員会定例会会議録

1 招集期日	令和8年2月13日(金)	開会 午後2時30分	閉会 午後3時00分	
2 招集場所	本庁舎 306会議室			
3 出席委員等	教育長	熊野 充利	教育長職務代理者	青沼 陽一
	委員	堀 智恵子	委員	早坂 正年
	委員	伊藤 亜希		
4 欠席委員	委員 佐藤 寛			
5 傍聴者	なし			
6 事務局職員出席者	教育部長	伊藤 文子	教育部参事	菅原 栄治
	参事兼教育総務課長兼室長	平地 久悦	学校教育課長	新堀 秀一
	参事兼生涯学習課長兼室長兼館長	中川 早苗	文化財課課長	高橋 誠明
	参事兼地域交流センター長	早坂 浩治	生涯学習課長(市民ギャラリー担当)	佐々木 法由
	学校教育課副参事	千葉 弘昭	図書館副参事	橋本 知子
7 書記	教育総務課課長補佐	菊池 勝行	教育総務課主幹兼係長	本間 陽子
8 議事	<p>議 事</p> <p>議案第4号 人事案件について</p> <p>議案第5号 大崎市社会教育委員会議運営規則の一部を改正する規則</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 第3回いじめに関するアンケートについて</p>			

1 開会	教 育 長	<p>ただいまから令和8年 第2回大崎市教育委員会定例会を開催いたします。</p> <p>出席委員定足数に達しておりますので、本定例会は成立いたしました。これより会議を開きます。</p>
2 会議録承認	教 育 長	<p>はじめに、令和8年 第1回定例会会議録の承認を求めます。</p> <p>内容について、ご異議ありませんか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p> <p>ご異議ないものと認め、会議録を承認いたします。</p>
3 会議録署名委員指名	教 育 長	<p>次に、本日の会議録署名委員を指名いたします。</p> <p>堀委員、お願いいたします。</p>
4 諸報告	教 育 長	<p>本日、佐藤委員より、欠席する旨の届け出がありましたので、ご報告いたします。</p>
5 傍聴者	教 育 長	<p>本日の教育委員会定例会への傍聴者については、おられないことを報告いたします。</p>
6 教育長報告	教 育 長	<p>続いて、私から教育長報告をさせていただきます。</p> <p>だいぶ寒い日が続き、北日本や日本海側では連日のようにニュースで大雪の報道がなされていきました。</p> <p>幸いにも、大崎市内では休校の措置をとることはなく、ほとんどの学校で、子供たちは校庭での雪遊びを楽しむ姿も見られたようでした。</p> <p>また、インフルエンザも心配されておりましたが、現在、学級閉鎖も無く落ち着いている状態であります。</p> <p>なお、学校施設においては、今後も、除雪時の事故防止や水道管の凍結などに注意するよう徹底してまいります。</p> <p>それでは、教育委員会関係の事業等について報告いたします。</p> <p>1月9日から1月25日までの期間、市民ギャラリー一緒絶の館において、第55回世界児童画展宮城県展を開催いたしました。</p> <p>今回は、市内の子どもの特選1点・入選4点を含む34の国と地域から約200点の絵画を展示し、700名以上の来館者が児童画を通じて世界の文化を楽しみました。</p> <p>また、今回は宮城誠真短期大学との連携事業として、ワークショップ「すてきな「まち」をいっしょにつくろう」を初めて開催いたしました。</p> <p>来場した子どもたちが、学生が作った「まち」に折り紙や段ボールで新しい建物を建てたり、絵を付け加えたりしながら、オリジナルの「まち」を作る楽しみを経験しました。</p>

	<p>教 育 長</p> <p>教 育 長</p>	<p>続いては、1月26日の文化財防火デーを前に、1月23日に古川地域の市指定有形文化財「瑞川寺山門」を含め、市内7箇所で行った防火訓練や消防点検を実施しました。</p> <p>また、「旧有備館および庭園」では、職員らによる通報とともに避難誘導や消火の手順を確認しました。</p> <p>次に、2月8日に大崎市図書館で行った行事、「春待ちとしょかん」について、ご報告申し上げます。</p> <p>この催しは、歌やピアノによる演奏ユニットで、視覚障害のある方で構成されている「メロディーナイツ」によるコンサートをはじめ、「マルシェ」やおもちや病院、朗読劇「ゼロ弾きのゴーシュ」など、盛りだくさんの内容でお楽しみいただきました。天気にも恵まれ200人以上の皆様にご来場いただき、図書館を身近に感じていただける機会となりました。</p> <p>次に、寄附採納についてご報告いたします。</p> <p>この度、市内古川在住の「相澤 吉則(よしのり)」様から、学校図書納入のためにと、100万円の寄附をいただきました。</p> <p>いただいた寄附は、児童生徒の読書活動の充実のため図書購入に活用し、学びの幅を広げるとともに、読書に親しむ環境づくりに役立ててまいります。</p> <p>以上で教育長報告を終わります。</p> <p>ただいまの教育長報告について、何かご質問はございませんか。</p> <p>(なしの声)</p> <p>それでは質疑がないものと認め、教育長報告につきましては以上とさせていただきます。</p>
7 議事	<p>教 育 長</p> <p>青 沼 委 員</p> <p>教 育 長</p> <p>青 沼 委 員</p> <p>教 育 長</p>	<p>続きまして議事に入ります。</p> <p>初めに、日程第1 議案第4号「人事案件について」を議題といたします。</p> <p>発議。</p> <p>発議がございましたので、認めます。</p> <p>人事案件でありますので、教育委員会会議規則第5条第1項の規定により、議案第4号を秘密会とすることのお取り計らいをお願いいたします。</p> <p>お諮りいたします。</p>

	教育長	<p>議案第4号を秘密会とすることにご異議ございませんか。</p> <p>(異議なしの声)</p> <p>ご異議なしと認め、議案第4号については秘密会といたします。</p> <p>教育部長、教育部参事、参事兼教育総務課長、参事兼生涯学習課長、参事兼地域交流センター長を除き、そのほかの方々はご退室願います。</p>
		(退出者入場後、再開)
	教育長	<p>それでは、再開をいたします。</p> <p>次に、日程第2 議案第5号「大崎市社会教育委員会会議運営規則の一部を改正する規則」を議題といたします。生涯学習課長、説明願います。</p>
	生涯学習課長	<p>議案第5号「大崎市社会教育委員会会議運営規則の一部を改正する規則」についてご説明申し上げます。定例会資料3ページにあります、例規制定改廃概要書に基づきましてご説明申し上げます。</p> <p>制定改廃の概要にあります、制定改廃の理由ですが、審議会に属する社会教育委員の会議につきましても、生涯学習推進計画策定などの重要案件がある年度ですと4回程度行っており、その他の年度は2回から3回程度の開催というのが現状でございます。実質として必要に応じて開催しているという状況を踏まえまして、規則中にあります定例会および臨時会を区分けせず、また会議の回数を明記する必要も無いということで捉えております。</p> <p>上位法の社会教育法の中でも、社会教育委員の会議はあくまでも教育委員会からの諮問に応じて、社会教育に関する計画等について委員の方々からご意見をいただくという機関となっております。</p> <p>その様な経緯から今回の規則の改正にあたり、定例会および臨時会の区分けを廃止しまして、定例会の年4回の規定を削るものでございます。</p> <p>要旨といたしましては第3条(会議の招集等)の中の「会議は、」の次に「必要に応じ」を加え、「第4条(定例会及び臨時会)」を削りまして、第5条以下を1条ずつ繰り上げるというものでございます。どうぞご審議の上ご承認賜りますようお願い申し上げます。以上でございます。</p>
	教育長	<p>ただいまの説明につきまして、質疑はございません</p>

		か。
	青沼委員	<p>私も生涯学習課にいた事がありますので、議題が無い時などあることも分かりますし、上位法では細かい部分が入っていないというのもよく分かります。</p> <p>年に4回の定例会や臨時会を定めていたのは、当時は今よりも生涯学習に重きを置いていた時代だったからなのかなと思います。</p> <p>今は、ニーズが薄まってきているのかもしれませんが、ただ、事務局側としては、協議事項が減ってきているという話もありますが、実際は生涯学習推進計画だけでも結構あります。ですので、必要に応じてということで、必要な時は4回に限らず、5回、6回という意味も含んでいると捉えれば、積極的な改正と私は感じました。</p> <p>ただ、思いとしては、私も生涯学習を大事に考えている人間なので、本来はどうなのかなというクエスチョンがあります。大切にしてほしいと思っています。良い方に取りたいと考えています。以上です。</p>
	教育長	<p>はい。ぜひ今の意見を大事にさせていただきながら、必要に応じて、回数も必要なときには多くやれる、そういうものにしていくようお願いしたいと思います。</p>
	生涯学習課長	<p>今、青沼委員からありました通り、消極的な考え方をするとマイナスになるような改正になってしまいます。しかしながら、今後の生涯学習をどうしていくかという深い議論が必要な時には、積極的に回数を増やしていきたいと考えております。これには委員の予算も関係してきますので、その辺も考慮しながらという形になりますが、必要に応じてという事を、プラスの方向で私も考えておりますので、ぜひ、もし「ちょっと違うな」というような所がございましたら、今後ご指導いただければと思いますのでよろしくお願いいたします。</p>
	教育長	<p>その他に、ございませんか。</p> <p>(なしの声)</p>
	教育長	<p>質疑がなければ、本案についてご異議なしと認め、原案のとおり決定いたします。</p>
8 報告事項	教育長	次に、報告事項に入ります。

	学校教育課副参事	<p>はじめに、「第3回いじめに関するアンケートについて」についての報告をお願いします。</p> <p>学校教育課副参事、報告をお願いいたします。</p> <p>それでは事前に配布させていただきました、「第3回いじめに関するアンケート調査」の報告と、本日机上に配付しております「令和6年度における児童生徒の問題行動等に関する調査」につきまして、要点を絞りながらご報告をさせていただきます。</p> <p>それでは、1月に各学校で行いました「第3回いじめアンケート調査」の結果について報告いたします。結果につきましてははまず1ページから3ページにわたりご説明いたします。</p> <p>赤で示しております、「今いじめを受けている」と回答した児童生徒は、10月の調査と比較いたしますと、小学6年生で1.4ポイント、中学1年生で1.1ポイント、中学2年生で0.2ポイントの減少となっております。</p> <p>次に青で示しております、「今あなたの周りでいじめを見たり聞いたりしている」と回答した児童生徒は小学6年生で1.8ポイント、中学1年生では2.3ポイント、中学2年生では0.6ポイントの減少となっております。</p> <p>次に、薄い緑色で示しております、「今誰かをいじめたり、いじめに加わったりしている」と回答した児童生徒は小学6年生は同等。中学1年生、中学2年生ではそれぞれ0.1ポイント増加となっております。</p> <p>「SNS上でいじめを受けている」と回答した児童生徒は小学6年生で2人、中学1年生、中学2年生ではゼロとなっております。</p> <p>今回このような結果になった背景を推察しますと、各校がいじめの未然防止に向けての取り組み、いじめの早期発見、いじめ解消に向けての丁寧な聞き取り等を行っていること、また、全職員が日々の学校生活で子供たちの様子を観察し、気になる様子があれば情報を共有するなど、それぞれの指導、取り組みを積み重ねたことにより、減少傾向となっていると考えております。</p> <p>次に、ページ下段の「4相談相手について」ですが、1月の特徴として、小学校6年生ではスクールカウンセラー、中学校1年生では養護教諭、中学校2年生では先生との回答が増加しておりました。</p>
--	----------	--

今後も、養護教諭、スクールカウンセラーとも連携を深め、児童生徒としっかりと関わりながら、良き相談相手となるよう、児童生徒に寄り添った対応を進めてまいります。

また、「誰にも相談しない」と答えた児童生徒は、全学年で10月の結果と比較しますと減少しております。引き続き、子供たちにSOSを出すことの大切さや出し方の指導を継続し、相談できる相手がしっかりといるような環境作りとなるよう働きかけていきたいと思っております。

4ページから7ページにつきましては資料の通りとなっておりますのでご覧いただきたいと思っております。続きまして8ページを御覧ください。

「学校が楽しいですか」との質問に対して、85%以上の生徒が「楽しい」、「大体楽しい」と答えております。しかしながら、「あまり楽しくない」、「楽しくない」と答えた児童生徒は、10月の調査と比較すると全学年で減少しておりますが、各校でこのような回答をした児童生徒から話を聞くなどの対応もしております。人との関わりの中でコミュニケーション力を育みながら、充実した学校生活を送れるよう、魅力ある、行きたくなくなる学校作りに努めてまいります。

以上でアンケートの結果についてのご報告を終わります。

続いて、机上に配付しております「令和6年度における児童生徒の問題行動等に関する調査」について、資料をご覧いただきたいと思っております。こちらの資料は定例会終了後に回収をさせていただきます。

まず左側、(1)の大崎市小学校、その下段の大崎市中学校の表をご覧ください。こちらは、対教師暴力、生徒間暴力、対人暴力、器物損壊の令和6年度の総数を示したものでございます。

ご覧いただいた通り、令和6年度の数字につきましては減少傾向となっております。ただ、令和7年度12月末現在の数字を見ますと、若干小学校の方で数値としては増えて、増加傾向となっております。こちらの特徴といたしましては、同じ子供が何度も繰り返している。それから小学校1年生、2年生、3年生の低学年の子供たちがこのような行動をしているという報告となっております。

続いて右側、「(2) いじめ」をご覧ください。

こちらにつきましては小学校、中学校とも先ほど報

		<p>告いたしました通り、令和6年度の数值につきましては減少傾向となっています。</p> <p>続いて、裏面をご覧いただきたいと思います。</p> <p>「(3) 不登校」でございますが、こちらは非公表の数となっております。左側が小学校、右側が中学校となっておりますが、令和6年度の数字をご覧いただきますと、減少傾向になっております。</p> <p>昨年度、今年度の特徴を見ますと、各学校で様々な工夫と取り組みにより、新規の不登校の生徒数を抑えられ、減少傾向になっているかと思えます。</p> <p>私からは以上です。</p>
	教 育 長	<p>ただいまの報告につきまして、何かお聞きしたいことがあればお出し願います。</p>
	青 沼 委 員	<p>2つ目に説明いただいた「児童生徒の問題行動等に関する調査」について少しお聞きします。</p> <p>対教師暴力などの件数ですが、大崎市の小学校を見ると減ってきているのかなと思うのですが、県全体を見ると急に数値が大きくなったりしているのが気になりました。統計の取り方としては統一しているのか教えてください。</p>
	学校教育課副参事	<p>この数字は各学校から毎月上がってきている報告をもとに、大崎市の方でとりまとめまして、そして県に報告している数字になっております。統計の取り方は同じになっております。</p>
	青 沼 委 員	<p>わかりました。流行のように増えたり減ったりすることもあるのでしょね。</p> <p>教師に対してというのが意外にも結構あるんだなと思いました。</p> <p>小学校での対教師暴力というのが、どういうものなのかあまり見えてこないんですね。中学校でいう教師に対する暴力だと見える感じはしますけれども、小学生の場合だと、統計をとるのも難しいのではと思います。秘密文書にしているということは、開示をしないという事でしょうから、その辺については内部で押さえていく必要があるかなと思いました。おそらくそのケースについては、参事が行ってどの程度が暴力なのか押さえていて、決めているとは思いますが、それだけお願いしたいと思いました。以上です。</p>

	教 育 長	<p>例えば、大崎市内の令和4年度の小学校、対教師暴力が216となっておりますが、これは特定の小学校で、特定の児童によって毎日のように起きている事が累積されて、このような数値になっております。その子が落ち着くと、ぐっと減ります。現在はその特定の学校では、授業の抜け出しも含めてゼロという劇的な解決を見ておりまして、良い傾向だと思っております。</p> <p>他の地域ではそれが継続的に続いています。一度そのような児童による暴力などが起きると、なかなか治まりにくい、こういうのが学校の特性であります。そこに改善の兆しが大崎市の場合は見られているということではありますが、ゼロではありませんので、なお対教師暴力、生徒間暴力、いじめも含め一つ一つのケースに応じながら、しっかりと対応していきたいと思っていますところでもあります。</p>
	教 育 長	他にございませんか。
		(なしの声)
	教 育 長	ないようですので、この件につきましては、以上とさせていただきます。
	教 育 長	<p>本日の議事案件については以上となりますが、委員の皆さんから、ほかに何かございますか。</p> <p>(なしの声)</p>
閉会	教 育 長	ないようですので、以上で本日の教育委員会定例会を終了いたします。

この会議録の作成者は次のとおりである。

教育総務課 総務担当 主幹兼係長 本間 陽子

上記記録の正確なることを認め、ここに署名する。

令和 年 月 日

教 育 長

署名委員